

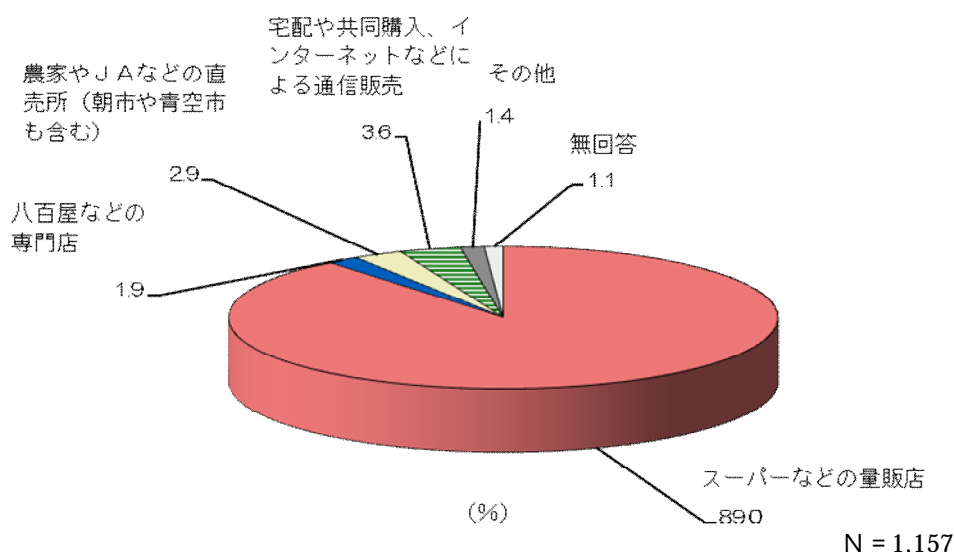
地産地消について

近年の食品表示偽装等をきっかけとする「食」についての不安から、新鮮で「顔の見える」地元農産物についての関心が高まっています。地元で生産されたものを地元で消費することを「地産地消」と呼びますが、現在、名古屋市ではこの「地産地消」を推進しています。

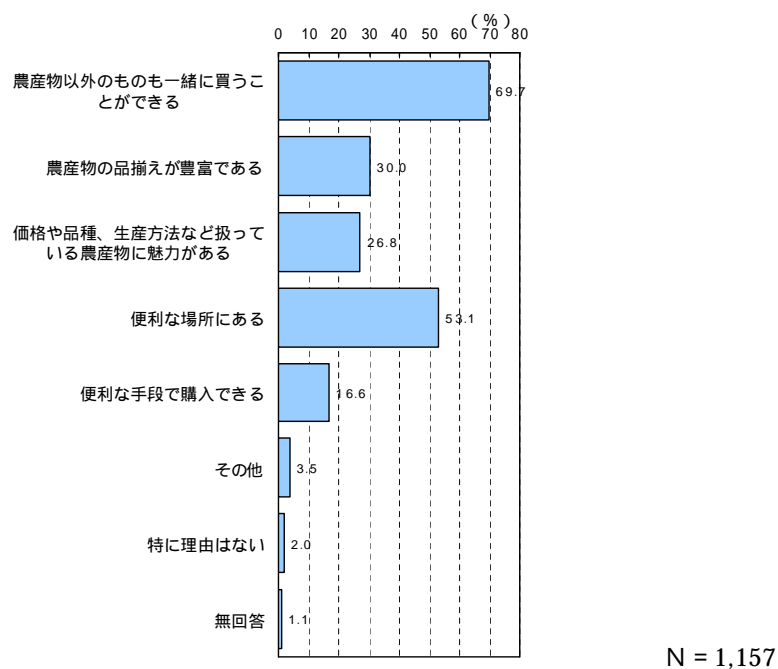
そこで、農産物や「地産地消」について、皆様のお考えをおたずねし、今後の事業を進めるうえでの参考とさせていただくものです。

アンケート中の「農産物」は、加工品（漬物、冷凍食品など）を除きます。

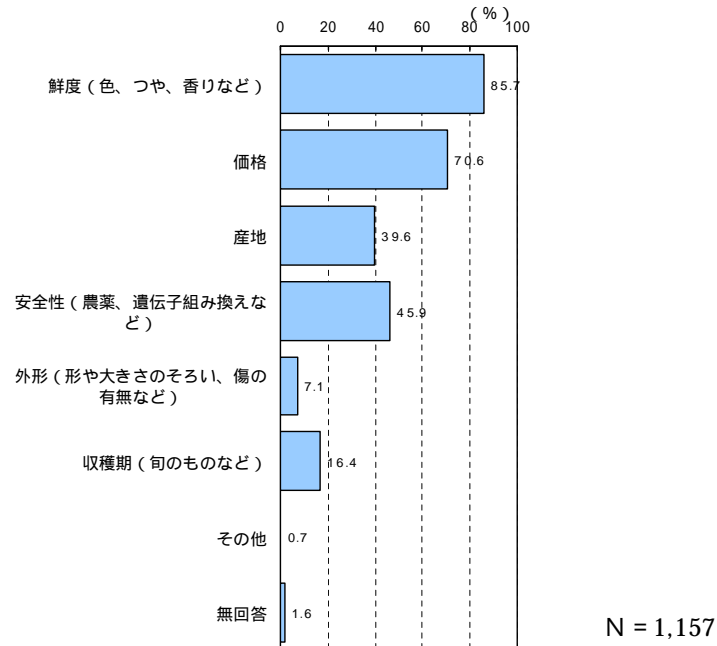
問 14 あなたのご家庭では、ふだんどこで農産物を購入されますか。（は1つだけ）



問 15 農産物を購入する場所を決める主な理由は何ですか。（は3つまで）



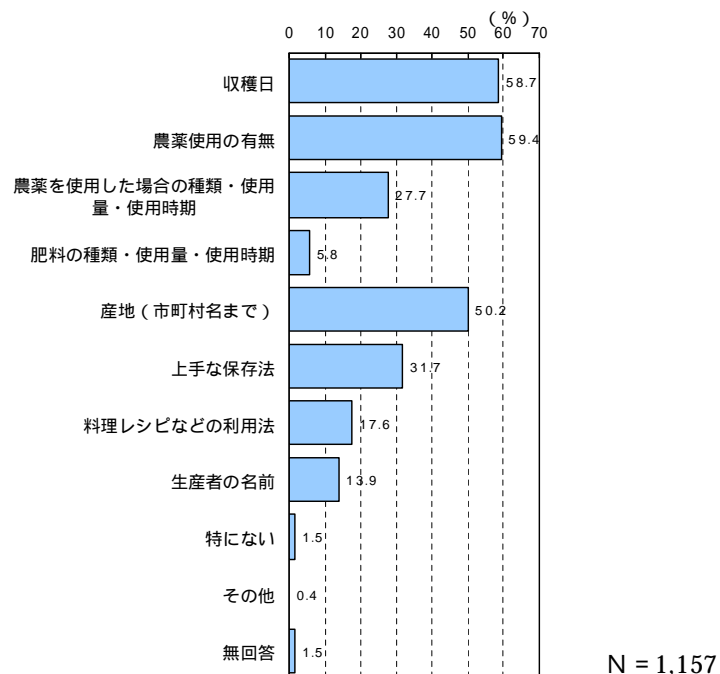
問 16 農産物を購入するとき重視することは何ですか。(は3つまで)



現在、日本では「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」(JAS法)において品質表示基準が定められており、生鮮食料品については、「名称」と「原産地」の表示が義務付けられています。

このほか、一部の農産物には、独自の取り組みで生産者名や栽培方法などを表記し、消費者の方々が農産物の安全性を確認する手がかりとなっている例があります。

問 17 あなたは農産物に関する情報で、表示されているとよいと思うものはどれですか。(は3つまで)



名古屋市内では、農協の支店や農業公園などで、農家が消費者に直接農産物を販売する「朝市」や「青空市」が開かれています。

市内の朝市・青空市

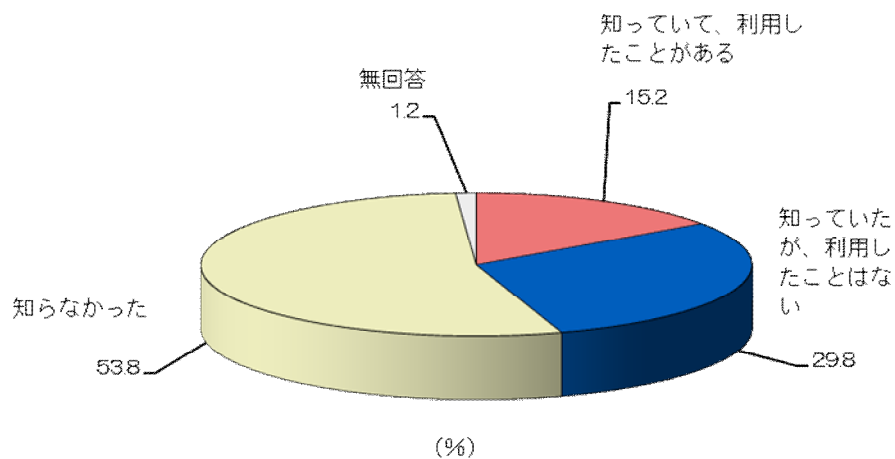
定期的なもの

区	名 称	営 業 日
守山	小幡生玉稲荷朝市	1日、15日開催
天白	J A天白植田駅前支店朝市	土・日曜日開催
天白	野並朝市	第1、第2、第4土曜日開催
天白	平針住宅朝市	土曜日開催
港	J Aなごや小碓支店朝市	0と5のつく平日開催
緑	J Aなごや大高支店朝市	土曜日開催
守山	J Aなごや志段味支店朝市	月・木曜日開催
千種	J Aなごや千種支店朝市	7のつく日開催
中川	J Aなごや富田支店朝市	土曜日開催
守山	J Aなごや守山支店朝市	7のつく日開催
緑	J Aみどり桶狭間支店土曜朝市	土曜日開催
緑	J Aみどり徳重支店土曜朝市	土曜日開催
緑	J Aみどり本店朝市	土曜日開催
北	清水青空市	0と7のつく日開催
守山	東谷山フルーツパーク青空市	土、日、祝日開催
守山	マックスバリュ花の木店朝市	日曜日開催
守山	小幡緑地駅前朝市	毎月末日曜日
港	農業文化園朝市	4月下旬～7月、 10～11月の日曜日開催
港	朝市 荒子川公園駅南	日曜日開催
北	大曽根朝市	第2土曜開催
中村	円福寺持寄市	奇数月の28日開催
中	オアシス21エコファーマーズ朝市村	土曜日開催

イベント内での開催

区	名 称		時 期
天白	名古屋市農業センター	シダレ梅まつり	2月下旬～3月中旬
守山	東谷山フルーツパーク	しだれ桜まつり	4月上旬～中旬
		秋のフルーツフェア	10月中旬
港	農業文化園	花まつり	5月上旬
		洋らんフェスタ	11月中旬
(不定)	ふるさと農林水産フェア		11月上旬

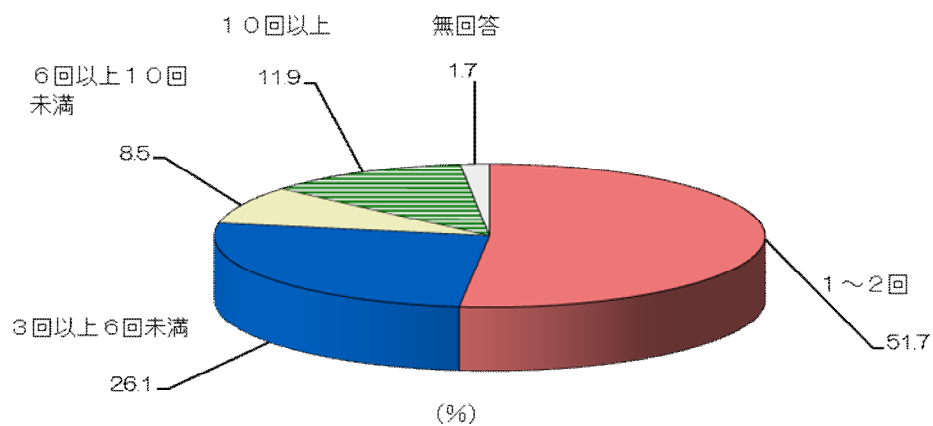
問 18 あなたは市内で開催されている朝市や青空市のことを知っていましたか。また、利用したことはありますか。(は1つだけ)



N = 1,157

問 18 で 1 と答えた方 (朝市や青空市を利用したことがある方) におたずねします。

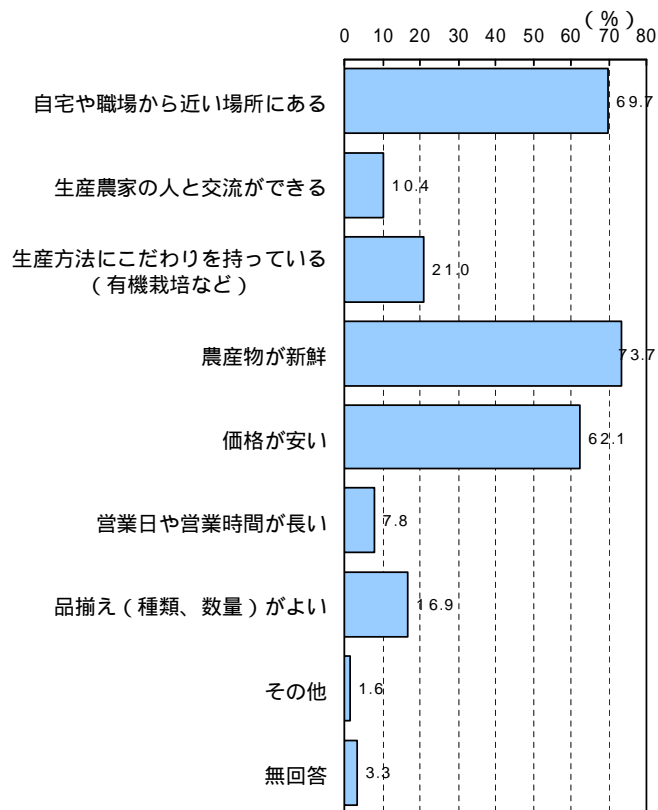
問 19 年間で何回程度利用されますか。(は1つだけ)



N = 176

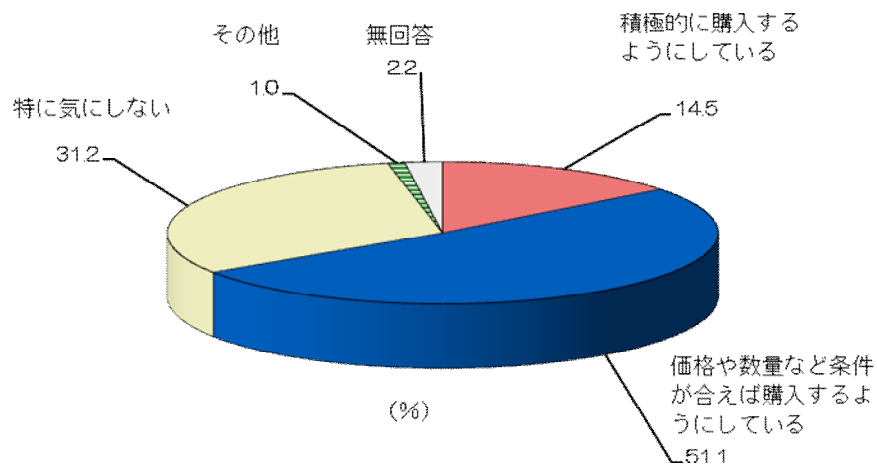
すべての方におたずねします。

問 20 あなたが利用している、あるいは利用したくなる朝市・青空市とはどのようなものですか。(は3つまで)



N = 1,157

問 21 あなたは農産物を購入する時、できるだけ地元で生産されたものを購入するようにしていますか。(は1つだけ)

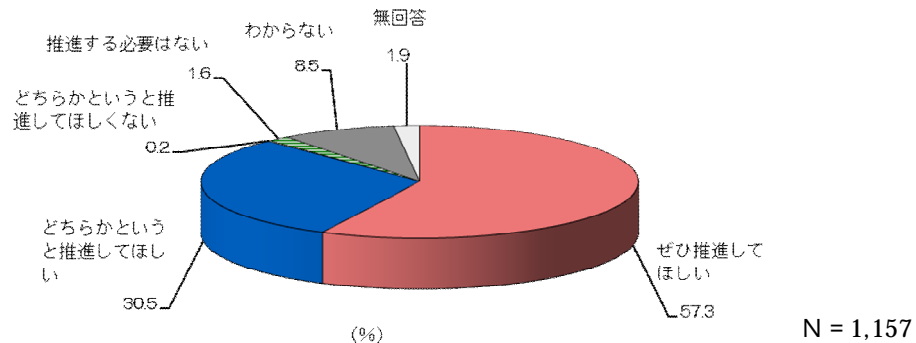


N = 1,157

「地産地消」を推進することによって、農産物を遠い海外から輸入するよりも、運搬などのエネルギーの消費を少なくできるなど、環境に対する負荷を減らすことができるほか、地元農家を応援し、身近な農地を保全することにもつながります。

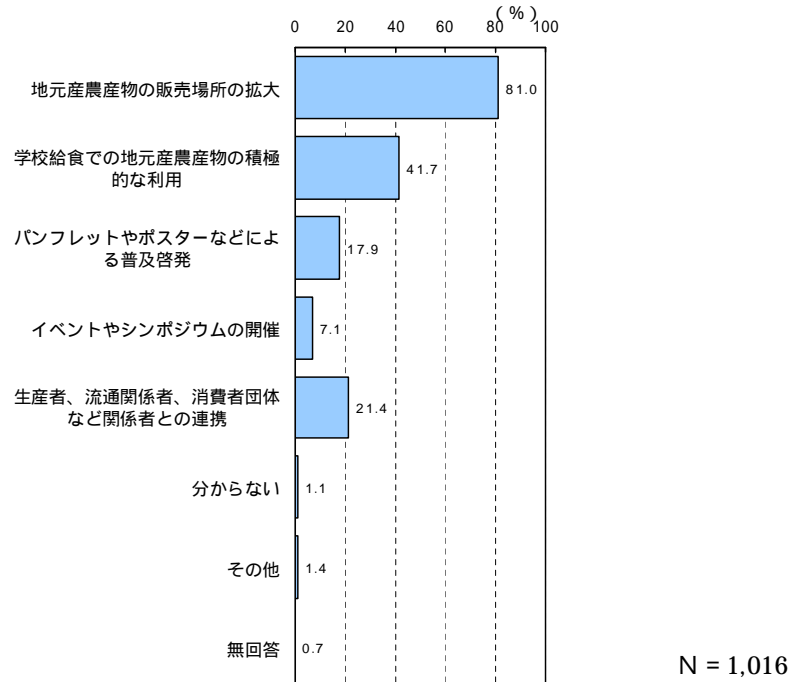
また、身近な農地は、私たちの住環境を良好にしたり、子どもたちの農業体験の場になったりするなど、食べ物の生産の場としてだけではなく様々な役割を持っています。

問 22 あなたは地産地消を推進することについて、どのように思われますか。(は1つだけ)



問 22 で 1 ~ 2 と答えた方 (地産地消を推進してほしい方) におたずねします。

問 23 地産地消を推進するにあたり、名古屋市に期待することは何ですか。(は2つまで)



すべての方におたずねします。

問 24 現在、名古屋市は地産地消を推進しているところですが、お気づきの点やさらに行うとよいと思うことがありましたら、ご自由にご記入下さい。

- ・ 推進していることを知りませんでした。もっと広報されたほうがいいと思います。
- ・ 知らない方も多いと思うので、スーパー内のレストランなど飲食店でも地元の物を使用したり、名物を作り出したりするとよいのでは。
- ・ 朝市、青空市がいろいろな場所で、より多く開かれるとよいと思う。
- ・ 地元で生産されていても、外国産の方が安いとそちらを買ってしまうことがあります。もっと低価格になると利用しやすいと思います。
- ・ 名古屋市が行うのではなく、JA、経済連など業界が推進すべきである。
- ・ 価格競争が失われる、または衰退してしまうことが懸念されるので、その点の歯止め策を同時に進めてほしい。地元だから食の安全が保てるというわけではないので、チェック体制を作ることも必要。